

公益財団法人 水谷糖質科学振興財団
第 34 回研究助成応募要項
(2027 年)

(公財)水谷糖質科学振興財団は、生化学工業(株)元名誉会長故水谷當稱氏の出捐金を基に、糖質科学の研究を世界的に推進することを目的として、1992 年 10 月 1 日に設立されました。この目的達成のために、当財団は糖質科学とその関連物質の独創的研究に対して助成金を支給します。財団が設定する重要課題は、複合糖質の有機化学的、生化学的、生物物理学的、分子生物学的、細胞生物学的および医科学的研究です。

応募資格： 助成金の応募者（研究代表者）は、

- 1) 博士号またはそれと同等の資格をもち、
- 2) 糖質科学分野で独立した研究を行う能力があることを客観的に証明でき、
- 3) 目的の研究を遂行し得る研究機関に所属する教職員または研究員であり、その基本設備を使用できる立場にあることが必要、
- 4) 過去の助成者は助成後 5 年を経て再応募が可能です。
(2022 年-2026 年の助成者は不可)。

研究助成金：

- 1) 助成期間は原則として 1 年です。研究期間延長を希望する場合は中間報告と理由書を 2 月末までに財団に提出し承認されれば、1 年間の延長が可能です。その場合、新たな助成金支給はありません。
- 2) 助成金は 1 件につき年 7 百万円まで申請できます。助成金の財団年間総予算は 7 千万円です。支給された助成金は当該研究に必要な諸経費（間接費は助成金の 10%以内）に使用することができます。ただし、代表研究者および共同研究者（ポスドク、研究補助員を除く）の人件費に充当することはできません。応募研究は大きなプロジェクトの一部であってもかまいませんが、研究代表者は 1 名に限ります。

選考： 助成金申請書は、財団が指名した専門家より成る選考委員会によって審査されます。研究の、1) 糖質科学領域性、2) 独創性、3) 研究成果の波及性、4) 研究計画の実現性に加え、応募者の研究推進能力と研究環境も考慮し、10～15 件を選出します。

条件： 1) 研究代表者は研究遂行に全責任を持ち、**助成期間終了（3 月 31 日）後 2 ヶ月以内に研究報告書（プログレスレポート）を財団事務局に提出して下さい。**なお、研究報告書の主要部分は財団ホームページ上に掲示されますのでご承知下さい。
2) 採択された研究に対する助成金は研究代表者の所属する研究機関に支給されます。同機関は会計経理を行ない、**助成期間終了（3 月 31 日）後 2 ヶ月以内に会計報告書を財団事務局に提出して下さい。**
3) 採択された研究代表者の氏名、所属、研究の表題はホームページおよび紙面上で公表されます。

- 4) 研究成果発表の印刷物には、当研究が(公財)水谷糖質科学振興財団の支援によってなされたことを明記し、別刷2部を財団事務局に送付して下さい。

応募方法：

- 1) 財団ホームページ上から登録を行ってください。
(<https://mizutanifdn.or.jp/member/registration/>)
- 2) 投稿ページのURLとパスワードが返信されます。
- 3) 投稿ページに必要事項を記入してください。
申請書、論文5件以内、許可証等は以下のファイル名を付けてpdfファイルにしてください。
重要：各ファイル名の頭に必ずコード（申請書はA-、論文はB1-～B5-、許可書はC-）と氏名（ローマ字）を付けて下さい。
例：申請書：A-氏名（ローマ字）.pdf
論文5件以内：B1-氏名（ローマ字）.pdf、～B5-氏名（ローマ字）.pdf
許可書等：C-氏名（ローマ字）.pdf
- 4) 3)のpdfを1つのフォルダにまとめてフォルダ名には氏名を付けてください。
重要：フォルダ名に、必ず氏名（ローマ字）を付けて下さい。
- 5) 4)のフォルダをzipに変換し、応募ページよりアップロードして下さい。
(zip形式で1ファイルのみアップロード可能です。)
- 6) 受付期間は2026年7月1日から同年9月1日までです。

選考の結果：

2027年2月20日までに結果を通知し、助成金は2027年3月31日までに支給します。なお、審査結果の具体的な内容についてはお答えできません。

連絡先：(公財)水谷糖質科学振興財団 事務局

〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目6-1 丸の内センタービル9F

Tel: 03-3211-0861 Fax: 03-3211-0862 E-mail: info@mizutanifdn.or.jp

申請用紙記入上の注意

一般事項：

- 1) 研究助成金の申請には本申請用紙を使用して下さい（用語は日本語）。必要に応じて、p.9のコピーを各項目で許容された範囲内で追加できます。
- 2) 助成金申請に必要なものは、
 - ① 署名または記名押印済の申請書 1 部（pdf）
 - ② 主要研究論文、最多 5 点まで（pdf）
 - ③ 第 12 項に該当する場合、許可書のコピー（pdf）です。

重要：各ファイル名に、必ず氏名（ローマ字）を付けて下さい。

なお、英文での申請を希望する場合は、英語版申請用紙を財団ホームページからダウンロードして下さい。

第1項 申請者：

- 1) 申請者の氏名を記入して下さい。応募した研究が採択された場合、申請者がその研究の代表者となります。研究代表者は 1 名に限ります。同一研究機関内で複数の研究者が共同研究する場合や複数の研究機関にわたる共同研究の場合等、そのうちの 1 人を研究代表者として申請して下さい。
- 2) 複数の研究機関にわたる共同研究で、個々の機関が独自の予算を必要とする場合には、第 11 項（研究計画要旨）と第 16 項（研究計画）に共同研究である旨を、第 13 項（予算の詳細）または第 14 項（予算の説明）に予算執行の研究者、機関を明記して下さい。この規定は研究代表者が、自己と当該所属機関の責任において、助成金の一部を他の機関に所属する共同研究者と共有することを妨げるものではありません。

第 2 項 学位・職名： 申請者の学位と職名を記入して下さい。

第 3 項 所属研究機関： 申請者の所属する研究機関、部局、郵便番号、所在地、Tel、Fax、E-mail を記入して下さい。

第 4 項 研究の表題： 和文および英文で、プロジェクトの内容を具体的に記入して下さい。字数は全角（和文）40 字または半角（英数）80 字（空白、カンマを含めた 80 Typewriter Spaces）以内に限りします。

第 5 項 予算： 金額を日本円（千円単位）で記入して下さい。

第 6 項 研究機関の会計責任者： 会計責任者の氏名、所属、郵便番号、所在地、Tel、Fax、E-mail を記入して下さい。会計責任者は、助成金が支給されたとき、その通知を受け、助成期間中は会計事務を行ない、期間終了後は詳細な会計報告を財団に対して行なう義務を負うこととなります。また助成金は同責任者の指定する銀行口座に振り込まれます。**研究代表者は会計責任者を兼任できません。**

第 7 項 研究機関の責任者： 責任者は本助成金の運用全般について（公財）水谷糖質科

学振興財団に対し責任を負うこととなります。

第 8 項 署名： 第 1、6、7 項該当者の署名です。記名の場合は押印をお願いします。

第 9 項 研究組織： 研究組織の全貌が判るように、研究代表者、研究協力者、研究補助員、セクレタリー等の氏名、地位および各人の本研究における任務を記入して下さい。提案された研究が大きなプログラムの一部である場合には、プログラム中の主要研究者についても記入して下さい。

第 10 項 研究機関の設備： 研究機関が研究の遂行に必要な設備を保有していることを記入して下さい。

第 11 項 研究計画要旨：

- 1) 文頭に表題（第 4 項に記載したもの）を記入して下さい。提案された研究が大きなプログラムの一部である場合は、その旨明記して下さい。
- 2) グラフィカルアブストラクトを 1 枚添付して下さい。
- 3) 文末に英語キーワード（5 ワード以内）を記入して下さい。

重要： 財団はこのページから判断して、専門的な選考委員を選択しますので、全角（和文）1,000~1,200 文字に収まるよう記入し、グラフィカルアブストラクトと合わせ、2 ページ以内にしてください。

第 12 項 ヒトその他： 提案された研究にヒト、脊椎動物、放射性同位元素、ウィルス・病原菌等の生物学的危険物、遺伝子組換えが含まれる場合には、研究機関の許可をとり、許可証のコピー（pdf）をアップロードして下さい。なお、これらの実験は研究機関が定める規程に従って行なって下さい。

第 13 項 予算の詳細：

- 1) 予算は項目別に日本円（千円単位）で記入して下さい。
- 2) 助成金は、採択された研究の遂行に必要な研究補助員の人件費、備品費、消耗品費、旅費、雑費および間接費に対して支出できます。雑費の中には、コンピューターの使用料、各種の謝礼金、研究成果の発表費等が含まれます。
- 3) 間接費の算出方法は各研究機関の内規に従いますが、その額は予算総額の 10% 以内に限ります。
- 4) 助成金は研究者（ポスドク・研究補助員を除く）の人件費には使用できません。
- 5) 助成金受領後、応募申請時の記載と著しく異なる用途が生じた場合は、財団の承認を得て下さい。

第 14 項 予算の説明： 上記予算の内、人件費、備品費、消耗品費、旅費、雑費について、項目別にその必要性、妥当性を記入して下さい。

第 15 項 研究者の略歴：

- 1) 研究代表者および第 9 項に記した研究者全員について、その学歴、職歴および

主要研究論文（著者名、表題、出版物名）を1人2ページ以内で記載して下さい。
2) 記載した主要研究論文のうち特に重要なものを最多5点選び（選んだ研究論文をハイライトして下さい）、そのpdfをアップロードして下さい。

第16項 研究計画：（10ページ以内）

- 1) 提案された研究を公正に審査するのに十分な情報を重点的かつ具体的に以下の項目別に記載して下さい。
 - (a) 目的、(b) 背景と意義、(c) 予備的研究、(d) 計画と方法（目的を達成する方法とともに研究遂行の年間計画を表で記述して下さい。）
 - (e) 期待される結果（研究が計画通り実施された場合の予想される最終結果です。）
- 2) 研究が大きなプログラムの一部である場合には、その旨を明記し、プログラム中の位置付けを記入して下さい。

以上

応募チェックリスト

申請書一式として以下のものが必要となります。

項目	チェック
(1) 署名又は記名押印された申請書 (pdf)	
(a) ページ下中央にページ番号を記入してください。 (申請書様式に予め記入されているページ番号は消去してください。)	<input type="checkbox"/>
(b) 第 8 項に項目 1、6、7 に記載されている者の署名または記名押印をしてください。	<input type="checkbox"/>
(c) 第 11 項にグラフィカルアブストラクトを 1 枚添付してください。	<input type="checkbox"/>
(2) 主要研究論文別刷 (最多 5 点まで) (pdf) (ページ右肩に申請者の名前を記入し、通し番号をつけてください。)	<input type="checkbox"/>
(3) 第 12 項に該当する場合、許可書 (pdf)	<input type="checkbox"/>

重要：締め切りは 2026 年 9 月 1 日（日本時間）です。
期日までに余裕を持って早めにご応募下さい。

連絡先： (公財)水谷糖質科学振興財団 事務局
〒100-0005 東京都千代田区丸の内一丁目 6-1 丸の内センタービル 9F
Tel: 03-3211-0861 Fax: 03-3211-0862 E-mail: info@mizutanifdn.or.jp

申請者 _____

9. 研究組織 :

氏名	学位	職名	所属 (第3項と異なる場合)	任務
----	----	----	----------------	----

10. 研究室および研究機関の設備 :

申請者 _____

=====

11. 研究計画要旨：（全角（和文）、文字サイズ 12、1,000～1,200 字）
和文表題、グラフィカルアブストラクト、英語キーワードを含
め、2 ページ以内に収めて下さい。

(表題)

キーワード（英語、5 ワード以内）：

申請者 _____

12. ヒトその他：下記の内容は本研究に含まれますか？

ヒト、人体材料	はい _____	いいえ _____	許可年月日 _____年____月____日
脊椎動物	はい _____	いいえ _____	許可年月日 _____年____月____日
放射性同位元素	はい _____	いいえ _____	許可年月日 _____年____月____日
生物学的危険物	はい _____	いいえ _____	許可年月日 _____年____月____日
遺伝子組換え	はい _____	いいえ _____	許可年月日 _____年____月____日

申請者 _____

13. 予算の詳細： 項目別に日本円で記入して下さい。(千円単位)

項目	内訳	金額
----	----	----

人件費：

備品費：

消耗品費：

旅費：

その他：

間接費：

合計：

申請者 _____

=====

14. 予算の説明：上記予算の内、人件費、備品費、消耗品費、旅費、雑費について、
項目別にその必要性、妥当性を記入して下さい。

15. 研究者の略歴：

- 1) 研究代表者および第 9 項に記した研究者全員について、その学歴、職歴および主要研究論文（著者名、表題、出版物名）を 1 人 2 ページ以内で記載して下さい。
- 2) 記載した主要研究論文のうち特に重要なものを最多 5 点選び（選んだ研究論文をハイライトして下さい）、その pdf をアップロードして下さい。

16. 研究計画：（文字サイズ 12、10 ページ以内）

- 1) (a) 目的、(b) 背景と意義、(c) 予備的研究、(d) 計画と方法：（目的を達成する方法とともに研究遂行の年間計画を表で記述して下さい。）(e) 期待される結果（研究が計画通り実施された場合の予想される最終結果です。）
- 2) 研究が大きなプログラムの一部である場合には、その旨を明記し、プログラム中の位置付けを記入して下さい。

(a) 目的

(b) 背景と意義

(c) 予備的研究

(d) 計画と方法

(e) 期待される結果

申請者 _____

=====

(追加ページ：このページをコピーしてご使用下さい。)